








中学年【慣れる】	パラリンピック競技のリーフレットを作ろう ～検索エンジンで画像を検索し取り込もう～
タブレット使用形態：一人一台	第3学年 国語科 「パラリンピックが目指すもの」
【使用したアプリケーション】	スタディノート10 「ポスター」

学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">学習課題 リーフレットに乗せる画像を探そう</p> </div> <p>2 “パラリンピック” “競技” で検索を行う。</p> <p>3 画像を選ぶ。</p>  <p>4 画像をスタディノート「ポスター」に貼り付ける。</p>  <p>5 保存して終了する。</p>	<p style="text-align: center;">ICT使用手順・留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 検索したい事柄について、キーワードや単語を複数入力し、情報を絞り込むということを理解させる。 ○ 様々なページを開きながら、多くの情報に触れさせる。 ○ 前のページに戻る方法も伝えておく。 ○ ローマ字入力できない児童については、ソフトキーボードを使用して入力させる。ただし、ソフトキーボードでは長文の変換ができないので、単語ごとに変換させる。 ○ 自分がまとめたい競技の画像をパソコンに保存する。 ○ 画像の名前はあえて変更しなくてもよいことを確認する。 ○ インターネット上にある画像の保存の仕方を知らせ、自分のフォルダに保存させる。 <p>※「画像」→「名前を付けて画像を保存」→「デスクトップ」→「西条小外部」→「児童」→「3年」→「3-5」→「番号」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>活用ポイント <u>スタディノート10「ポスター」</u></p> <p>「ポスター」の画像挿入機能を使用することで、レイアウトを自由に変更することができる。画像の位置や大きさなど目的に合ったまとめ方ができる。</p> </div>
<p>成果と課題</p> <p>○好きな画像をインターネットから保存することで、必要な画像をすぐに入手し、分かりやすいリーフレットづくりに役立った。</p> <p>○ポスター機能を使うことで、レイアウトを自由に変更することができた。</p> <p>●画像を保存する場所を指定するのに時間がかかった。</p>	

中学年【慣れる～使う】	パラリンピックの競技について要約して、リーフレットを作ろう ～ポスターでレイアウトを工夫しよう～
タブレット使用形態：一人一台	第3学年 国語科 「パラリンピックが目指すもの」
【使用したアプリケーション】	スタディノート10 「ポスター」

学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 検索エンジン Yahoo!きっずを開き、“パラリンピック”“競技”で検索を行う。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検索したい事柄について、キーワードや単語をスペースで区切りながら複数入力し、情報を絞り込むということを理解させる。 ○ 前のページに戻る方法を伝えておく。 ○ ローマ字入力できない児童については、ソフトキーボードを使用して入力させる。ただし、ソフトキーボードでは長文の変換ができないので、単語ごとに変換させる。
<p>2 競技についてノートにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検索したページを読み、競技のルールについてノートにまとめさせる。
<p>3 まとめたことをリーフレットに打ち込む。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="159 1335 389 1648"> <p>アーチェリー</p>  <p>①競技について。 的を狙って弓を打ち、その得点を競い合う。使用する弓は、一般的なカーブで打つ。</p>  <p>②競技の工夫。 チーム戦。「リカーブコンパウンドダブルの男女ペア」障害の種類や程度に応じた工夫</p> </div> <div data-bbox="400 1335 624 1648"> <p>ゴールボール</p>  <p>ゴールボールについて 視覚障害者の人々がするチーム競技で、鈴のついたボールをこるがし、あいてのゴールに入れて、得点を競うスポーツです。</p> <p>ゴールボールのルールのおもしろいところ 公平にきょうきができるように、せいじんめかくしをして行います。目が見えないので、ボールに鈴が入っていて、おとでわかるようにしています。また、音を預りにするプレイなので観客はしずかにみえています。</p>  </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ローマ字入力で説明を打ち込ませる。 ○ 文字が入りきらない場合は文字を小さくすることを伝え、全体が読みやすくなっているか確認させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>活用ポイント <u>スタディノート10「ポスター」</u></p> <p>ポスターを使用することで、レイアウトを自由に変更することができるので目的に合ったまとめ方をさせることができる。</p> <p>また文字入力を使うことで、字の大きさや色、フォントを何度も変更することができ、より読み手に伝わるよう工夫することができる。</p> </div>
<p>4 保存して終了する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業後に印刷したものをノートに貼る。

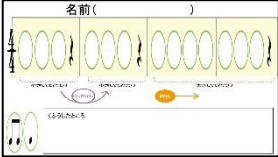
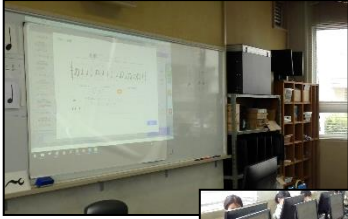


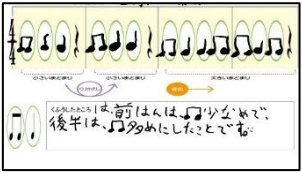
成果と課題

○ポスター機能を使うことで、写真と文字を入れた分かりやすいリーフレットが作成できた。

▲ローマ字を覚えきれていない児童は文字入力に多くの時間がかかったので、画像と見出しを入れた段階で印刷して、内容は手書きにしてもよかった。

▲著作権に関する指導も併せて行っていく必要がある。



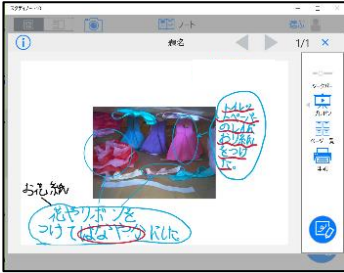
中学年【慣れる～使う】	手拍子でリズムの音楽をつくろう ～エクステンジボードでリズムの音楽づくり～
タブレット使用形態：一人一台	第3学年 音楽科 「手拍子でリズム」
【使用したアプリケーション】	スタディノート 10 「エクステンジボード」 future 瞬快 「モニタリング」

学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 提示したリズムを演奏する。</p> <p>2 リズムの音楽の作り方を、ビデオで確認する。</p> <p>3 ワークシートを配布し、リズムで音楽を作る。</p>  <p>4 友達の作品の工夫から学び、自分の音楽作りに生かす。</p>   <p>5 全員のリズムをリレーで発表する。</p> 	<p>○ PowerPoint で提示したリズムを、リズム伴奏に合わせて、手拍子でリズム打ちさせる。</p> <p>○ 音楽の作り方のビデオを視聴し、反復と変化を生かした音楽の作り方を確認する。</p> <p>○ ワークシートをエクステンジボードで配布し、ペン機能を使って音符をかく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>活用ポイント スタディノート 10「エクステンジボード」 ワークシートに四分音符と八分音符を書き込み、反復と変化を意識した音楽を作ることができるようにする。</p> </div> <p>○ 反復と変化を生かしている児童の作品を、全体に提示し、工夫について発表させることで、自分の音楽作りに生かす。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>活用ポイント future 瞬快「モニタリング」 児童ワークシートをプロジェクターで提示し、工夫を発表させることで、自分の作った音楽を見直すことができるようにする。</p> </div> <p>○ 自分の作品の工夫したところについてはペンを使って文章で記述させる。</p>  <p>○ リズム伴奏に合わせ、全員の作った音楽をリレーで演奏させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>活用ポイント future 瞬快「モニタリング」 全員のワークシートを順番に提示することで、全員でよさを見付けながら演奏することができる。</p> </div>

成果と課題

- 児童のワークシートを拡大して全体に提示することができるので、それぞれの作った音楽の工夫を発表させたり、よさを見付けたりすることが簡単にできる。
- ペン機能ですぐに書き直すことができるので、試行錯誤しながら音楽を作ることができる。
- ▲パソコン室のモニターが大きいので、座っていると前のプロジェクターで提示したものが見えにくく、教師からも児童の様子を観察しづらい。
- ▲タブレットが小さく、中学年には、ペン機能で文字などの書き込みが難しい。

中学年【慣れる】	自分の作品を紹介しよう ～スタディノートで紹介を書き込む～
タブレット使用形態：一人一台	第3学年 図画工作科 「ふくろの中にはなにが」
【使用したアプリケーション】	スタディノート 10 「ノート」「カメラ」 「電子掲示板」





学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 スタディノートを開き、自分の作品を撮影する。</p> 	<p>○ スタディノート 10「ノート」内のカメラ機能で見てもらいたい角度で作品を撮影させる。</p>
<p>2 撮影した画像をノートに貼り付ける。</p>	<p>○ 撮影した画像を背景にする →  (中央位置) に設定することで、画像の周りに余白ができることを確認する。</p>
<p>3 作品の説明や工夫したところを書き込む。</p> 	<p>○ 材料の説明や表現の工夫などを書き込ませる。 ○ 必要に応じて、ペンの太さを変えたり色を変えたりさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>活用ポイント <u>スタディノート 10「ノート」「カメラ」</u> 自分で撮影した作品をノートに挿入し、解説を書き込むことで、工夫した点をより具体的に伝えることができる。</p> </div>
<p>4 書き込んだノートを電子掲示板に投稿する。</p>	<p>○ 学級の掲示板を作成しておき、そこへノートを投稿させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>活用ポイント <u>スタディノート 10「電子掲示板」</u> 掲示板に投稿することで、誰でもノートを閲覧し、鑑賞活動に生かすことができるようにする。</p> </div>

成果と課題

○自分で作品を撮影して、見てほしいポイントを書き込むことで、自分の作品と向き合い、客観的に自分の作品の鑑賞を行うことができた。

▲タブレットの扱いに慣れていないので、一つ一つの活動の説明に時間がかかった。

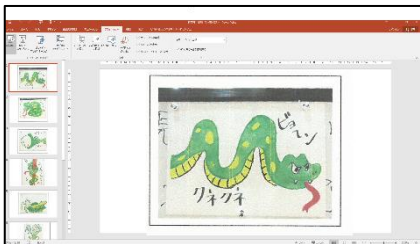


中学年【慣れる】	友達の作品のよさを見付けよう ～電子掲示板で作品鑑賞～
タブレット使用形態：グループ台	第3学年 図画工作科 「ふくろの中にはなにが」
【使用したアプリケーション】	スタディノート 10 「ノート」 「電子掲示板」

学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 友達の投稿したノートを見ながら、実物の友達の作品を見る。</p>  	<p>活用ポイント <u>スタディノート 10「ノート」「電子掲示板」</u> 掲示板に投稿することで、誰でもノートを閲覧することができる。ノートに見てほしい所が書いてあるため、工夫点を確認しながら多くの作品が鑑賞でき、さらに友達の作品への理解を深めることができる。</p>
<p>2 作品を見た感想を電子掲示板に投稿する。</p> 	<p>○ 返信機能を使い、友達の作品に感想を書きこむ。 ○ 誰が書いたのかわかるように、必ず返信に記名する。</p> <p>活用ポイント <u>スタディノート 10「ノート」「電子掲示板」</u> 返信機能を活用することで、短時間で多くの児童が感想の交流を行うことができる。また、返信機能も「ノートを引用」「新しいノートで返信」「文章で返信」の三種類があるので、自分の使いやすい機能を選ばせる。</p>
<p>3 友達が書いた作品の感想を読む。</p> 	<p>○ 電子掲示板に投稿されている作品の感想を読み、自分の作品のよさを実感させる。</p>


成果と課題

- 友達の作品を鑑賞する際、友達の書いた説明が鑑賞のポイントとなり、それを基に、作者の児童に質問をしたり、一人でじっくりと鑑賞したりできていた。
- 友達の感想も読むことができ、さらにスタディノート10に記録として残るので、必要に応じて印刷してファイルに閉じることができる。
- ▲文字の入力が手書きなので、読みにくくなるものもある。

中学年【使う】	いろいろなものに変身しよう ～カメラで動きの視覚化～
タブレット使用形態：グループ台	第3学年 体育科 「表現運動」
【使用したアプリケーション】	PowerPoint 「スライドショー」 カメラ 「ビデオの撮影」

学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 色々な生き物を見て、動きで表現する。</p> 	<p>活用ポイント PowerPoint 「スライドショー」 生き物のイメージを視覚的に捉えさせることで、児童の動きを多様に引き出す。</p>
<p>2 ポップコーンのスライドを見て表現を考える。</p> 	<p>○ ポップコーンが出来上がる前から出来上がるころまでをひと流れの動きになるように表現させる。</p> <p>活用ポイント PowerPoint 「スライドショー」 ポップコーンが出来上がる様子をスライドで見せることで、グループ内で動きのイメージを共有させる。</p>
<p>3 グループで表現し、動画を撮る。</p> 	<p>活用ポイント カメラ 「ビデオの撮影」 自分たちの動きを確認させ、自分たちの表したい感じに近づくように動きを工夫させる。</p>
<p>4 交流する。</p>	<p>○ 撮影した動画は保存して、今後も見られるようにする。</p>
<p>成果と課題</p> <p>○スライドによる視覚的支援と教師の効果的な言葉かけにより、児童の多様な動きを引き出すことができた。</p> <p>○動画を視聴することは、理想となる動きに近づきたいという意欲や追求力につながった。</p> <p>▲グループで動画を視聴することに時間が費やされているグループがあった。「動画を○回まで」等のようなルール作りが必要だった。</p>	

中学年【慣れる】	校内にある檜高校長先生に関係の深いものを見付けよう ～スタディノート10ノート機能で書き込み～
タブレット使用形態：グループ一台	第3学年 総合的な学習の時間 「ふるさと西条物語～檜高校長先生編～」
【使用したアプリケーション】	スタディノート10 「ノート」 「電子掲示板」

学習展開	ICT使用手順・留意事項
<p>1 撮影してきた写真をノートに取り込む。</p> 	<p>○ 休憩中、校内で見つけたものをカメラ機能で撮影させておく。</p> <p>○ 「ノート」を作成し、カメラで撮影した写真を取り込ませる。</p> <p>○ 撮影した画像を選択し、回りに書き込みができる余白ができる大きさに変更させ、中央に貼り付けさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>活用ポイント <u>スタディノート10「ノート」</u> 自分で撮影したものに直接気付きを書き込むことができるので、見つけたことを具体的に伝えることができる。</p> </div>
<p>2 ノートに気付き等を書き込む。</p>	<p>○ 「ノート」に貼り付けた画像に、鉛筆機能を使って気付きや説明を直接書き込ませる。</p> <p>○ 必要に応じて、ペンの太さを変えたり色を変えたりさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>活用ポイント <u>スタディノート10「電子掲示板」</u> 学級の掲示板を用意しておき、そこへノートを投稿することで、見つけた情報をすぐに共有できる。</p> </div>
<p>3 書き込んだノートを電子掲示板に投稿する。</p>	

成果と課題

○見つけたものをすぐに撮影して共有できる。

▲タブレットの機能に慣れていないので一つ一つの活動に時間が必要であった。

▲多く撮影しすぎるグループがあったので、撮影のポイントについて指導が必要であった。撮影した写真が多すぎて選ぶのに時間がかかる。

▲必要ない画像はすぐに消去するようにする指導も必要であった。

MEMO

